

校長室だより 第10号

校長 瀧 俊彰

緊急事態宣言下での学校行事

緊急事態宣言が9月30日まで延長されました。全国的にも感染者は減少の傾向にありますがまだまだ予断を許さない状況であるといえます。最近目立っているのは園児・児童・生徒の感染者が増えていることです。岸和田市内の学校園でも二学期が始まってから17校園でコロナ感染のため臨時休校があり、現在休校が続いている学校が数校あります。

岸和田市教育委員会からの通知「緊急事態制限延長に伴う学校園の教育活動の制限について」の中に次のように書かれています。

- ・大人数が一堂に集まったり、大人数の移動を伴ったりする集会や行事は一切実施しない
- ・体育祭、文化祭等については、感染リスクの高い行動を避けるとともに、感染対策を徹底したうえで実施する

本校の体育祭の実施方法について校内で検討を重ねた結果、「緊急事態宣言中でも体育祭は実施する。ただし無観客で実施する」という結論になりました。

「練習の成果を十分に発揮し、成果を保護者に見てもらいたい」という生徒たちの思い、「子どもの頑張る姿と成長を実際に見たい」という保護者の思い、また、「生徒たちの一生懸命取り組んでいる姿を保護者、地域の方にも見てもらいたい」という学校の思いは全く同じものであります。しかし、それらの思いよりも優先されるべきは「生徒の安心と安全」であると考えます。

「生徒の安心と安全」を確保するために、体育祭の時間の短縮や種目の精選も行っています。特に全校生徒で取り組む「南中ソーラン」についても密な状況を避けるためのフォーメーションを新たに考え、声も出さないようにしました。また、全校生徒で練習をする時間も限られたものとなりました。本来ならば縦割り活動を利用して上級生が下級生を指導する形をとってきましたがこれも必要最小限でとどめています。

それとともに、できるだけ密を避けるために無観客で開催するという形を取らざるを得ないことになりました。保護者の皆様、特に3年生の保護者にとっては中学校最後の体育祭で楽しみにしていたことと思いますが、何とかして体育祭を実施したいという学校の思いをご理解いただきたいと思います。

保護者の皆様には体育祭当日来校いただき参観することはできませんが、何らかの形で生徒の様子を見ていただく方法を現在検討しています。決定しましたらお知らせいたします。

体育祭に向けて生徒たちはよく頑張っています。体育祭まで生徒のモチベーションを高めるために家庭での生徒への応援よろしくお願いいたします。

令和 3 年 9 月 14 日 岸和田市立山滝中学校